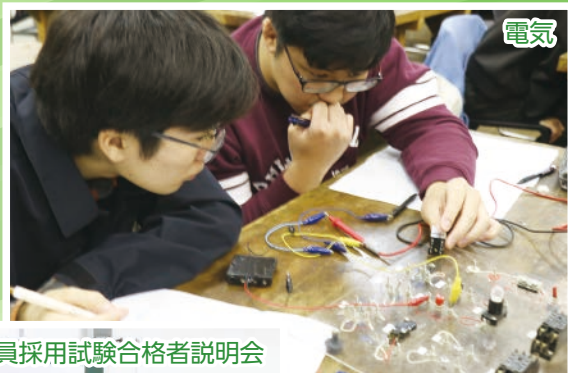


TOKYO UNIVERSITY OF AGRICULTURE

東京農業大学教職課程

Annual Report

令和8年度版



TEAM NODAI

学校・東京農大・地域



世田谷キャンパス・厚木キャンパス・北海道オホーツクキャンパス

東京農業大学教職課程

令和7年度 教職課程 主な活動報告

- 4月** 新入生教職課程ガイダンス
教育委員会による教員採用学内説明会（～5月）
令和8年度採用教員採用試験大学推薦学内説明会及び選考
- 5月** 教員採用試験教育法規・学習指導要領勉強会
教育ボランティア募集説明会
4年生教育実習開始
- 6月** 教員採用試験1次対策集中講座
1年生教職課程履修申込ガイダンス
1年生教職課程履修申込
- 7月** 介護等体験への派遣開始
教員採用試験2次対策直前講座
- 8月** オープンキャンパス
第26回東京農大教育研究フォーラム
免許法認定講習（農業実習）

- 9月** 令和8年度採用教員採用試験対策講座開講
教員採用試験対策講座・教員採用試験合格者から学ぶ
- 10月** 1年生教職課程履修開始
- 11月** 教採対策講座・教員採用試験合格者から学ぶ
合格体験発表会
世田谷・厚木合同第4回教育実習全体指導
- 1月** 教育委員会による教員採用学内説明会
- 3月** 教員採用試験1次対策集中講座
卒業式（教員免許状授与）
都立園芸高校との学校間連携



教育実習全体指導



毎年、教育実習に向けて、3・4年次を対象に全7回の教育実習全体指導を実施しています。あわせて、現役の校長先生をお招きし、2・3年生を対象に「教育実習にあたっての心構え」についてご講演をいただいています。今年度より11月に開催する体制となり、本年度は東京都立農芸高等学校校長の吉野剛文先生にご講演いただきました。

教員採用試験対策講座

1年間に26回の講座を行っている教員採用試験対策講座は、学部での2・3年生を主な対象にしています。昨年度の選考で合格した卒業生を、先輩教員としておいでいただき、直接体験談をおうかがいする講座が最初のガイダンスでした。その後、教育原理、教育法規、教育心理、論文指導、面接指導、専門教科指導など、様々な講座を展開しています。



令和7年度 教職課程履修者数

学年 学科・資格種別	1年生(2025)									2年生(2024)									3年生(2023)									4年生(2022)									学科計
	人数	農業	中学理科	高校理科	技術	社会	地歴	公民	栄養	人数	農業	中学理科	高校理科	技術	社会	地歴	公民	栄養	人数	農業	中学理科	高校理科	技術	社会	地歴	公民	栄養	人数	農業	中学理科	高校理科	技術	社会	地歴	公民	栄養	
農学科	57	40	27	27						17	11	7	8						35	23	23	23						22	11	14	16						131
動物科学科	20	10	11	14						21	13	7	10						26	16	15	16						18	10	11	11						85
生物資源開発学科	15	5	13	13						14	6	8	10						22	10	16	19						16	4	10	14						67
デザイン農学科	12	12								8	8								11	11								14	14								45
厚木 計	104	67	51	54	0	0	0	0	0	60	38	22	28	0	0	0	0	0	94	60	54	58	0	0	0	0	0	70	39	35	41	0	0	0	0	0	328
農芸化学科	8		8	8						17	6	15	16						5	1	4	4						10	6	6	7						40
醸造科学科	14		14	14						6		6	6						7		7	7						8		7	8						35
食品安全健康学科	7	2	4	5						7	1	5	6						7		7	7						6	1	6	5						27
栄養科学科	10		1	1				9		10		3	3					9	22		2	2				20	11		5	5					11	53	
バイオサイエンス学科	27	1	26	27						19	2	19	19						36	5	36	36						16	1	14	16						98
分子生命科学科	15	1	13	15						13	3	13	13						15	2	12	15						10	2	9	10						53
分子微生物学科	8		8	8						14		12	14						14	3	13	13						13	1	12	13						49
森林総合科学科	26	10	15	15	18					22	12	13	14	8					34	20	13	13	18					21	10	8	8	15					103
生産環境工学科	14	7	9	9	8					24	12	13	13	15					16	8	7	7	11				25	10	9	10	20					79	
造園科学科	15	10	11	11						15	9	8	9						14	8	8	8						11	7	7	6						55
地域創成科学科	12	12								4	4								7	7								7	7								30
国際農業開発学科	15	10	9	8						24	18	13	13						21	9	14	17						23	17	13	15						83
食料環境経済学科	29	6				18	21	10		13	5			4	8	6			18	7			10	14	5			18	5			8	11	10			78
国際バイオビジネス学科																												3	3								3
アグリビジネス学科	3	3								4	4								6	6																	13
国際食農科学科	9	9								11	11								14	14								10	10								44
世田谷 計	212	71	118	121	26	18	21	10	9	203	87	120	126	23	4	8	6	9	236	90	123	129	29	10	14	5	20	192	80	96	103	35	8	11	10	11	843
北方園農学科	13	13								14	14								14	14								19	19								60
海洋水産学科	17		16	17						15		13	13						9		7	9						6		6							47
食香粧化学科	9		9	9						6		5	6						9		7	9						15		15	15						39
自然資源経営学科	7				6		6			4				4		4			11				7		11			3				2		3			25
オホーツク 計	46	13	25	26	0	6	0	6	0	39	14	18	19	0	4	0	4	0	43	14	14	18	0	7	0	11	0	43	19	21	21	0	2	0	3	0	171
大学 計	362	151	194	201	26	24	21	16	9	302	139	160	173	23	8	8	10	9	373	164	191	205	29	17	14	16	20	305	138	152	165	35	10	11	13	11	1342

*各学年、入金実績より算出

Photoで探る



オープンカレッジ(理科教育研究室)



理科教育研究室では、世田谷キャンパスの近隣の中学校の先生を講師にお招きして、体験型ワークショップを月に1回、開催しています。小学3年生以上が対象で、身近な現象の中にある科学の不思議さ・おもしろさがテーマです。

第1回目

2025.4.20日 10:00-12:00

圧力のしくみ
ー見て触って考えようー

荒川区立第三中学校・主幹教諭
上田 尊 先生

第2回目

2025.5.18日 10:00-12:00

虹色プロジェクト
ー色とは何かを探るー

東京学芸大学附属世田谷中学校・副校長
高田 太樹 先生

第3回目

2025.6.15日 10:00-12:00

音の正体を探ろう
ーいろいろなもので音を出す実験ー

杉並区立小中一貫教育校高円寺学園・指導教諭
中島 誠一 先生

第4回目

2025.7.20日 10:00-12:00

電気を使った磁石
ー電磁石やモーターを作ろうー

杉並区済美教育センター・指導員
下田 信信 先生

第5回目

2025.8.3日 10:00-12:00

おもしろい科学の世界
ー氷釣りを楽しもうー

東京農業大学 教職・学術情報課程・教授
山口 晃弘

第6回目

2025.8.30日 10:00-12:00

光の不思議を探る
ー見える光と見えない光のなぞー

東京学芸大学附属世田谷中学校・主幹教諭
河野 晃 先生

第7回目

2025.11.9日 10:00-12:00

ヨウ素でんぷん反応について知ろう
ー食べたご飯がからだに
吸収されるまでー

大田区立東調布中学校・主任教諭
栗田 将平 先生

第8回目

2025.11.16日 10:00-12:00

ゼリーと寒天の秘密
ゼリーをつくるゼラチンと寒天に
ついて、原料や性質についてー

世田谷区立駒留中学校・副校長
秋山 泰代 先生

第9回目

2025.11.30日 10:00-12:00

ダイコンの不思議を探ろう
ー農大といたらなんといっても
ダイコン! ダイコンの不思議を
科学の視点で探りましょうー

東京学芸大学附属世田谷中学校・教諭
川島 紀子 先生

第10回目

2025.12.14日 10:00-12:00

いろいろな光の力を見てみよう
ー紫外線を利用して
アクセサリーをつくろうー

東京農業大学 教職・学術情報課程・教授
青木久美子

第11回目

2026.1.25日 10:00-12:00

ほんものの化石発掘!
ー化石からどんなことがわかるのかー

世田谷区立駒沢中学校・指導教諭
内藤 理恵 先生



©2025davincimasters

夏休み探究フェスタ2025

8月9日・10日の2日間、世田谷キャンパスで「夏休み探究フェスタ2025」(ダヴィンチマスターズ主催・東京農業大学協力)が開催されました。本学としては昨年度に続き2回目の協力で、今年度も昨年度同様、多くの来場者で賑わう大規模イベントとなりました。当日は、本学の教職課程や各学科の教員が講師として協力しました。

Photoで探る



厚木キャンパスの教職課程

農業クラブ全国大会に
ブースを出展



毎年10月に行われる農業クラブ全国大会では、教職課程を履修している2名の学生が大学案内の配布を行いました。高校生たちの素晴らしい発表を聞き、恩師との再会も果たす中で、農業教員としての決意を新たにしました。

圃場で野菜栽培



農業科教育法Ⅲでは、昨年度より圃場での実習を取り入れています。学科の枠を超えて学生同士で技術を教え合う活動を通して、知識や技能の習得だけでなく、それらを相手に分かりやすく伝える指導力の育成を図っています。

農業教員になります！



2023年度入学 岐阜県立岐阜農林高卒
動物科学科 佐久間希和

大学では、ヤギを飼育しながらミツバチの遺伝的多様性を研究し、探究心を培ってきました。生徒の気づきを大切に、共に挑戦し続ける教師を目指すとともに、生徒が現場で抱いた疑問や課題を出発点として、研究も共に深められる教員になります。

卒業後、
地元の農業高校で活躍中



2024年度卒業 小滝夏生 先生
石川県立翠星高等学校・農業

大学時代はデザイン農学科食機能科学研究室で「岩手県産ホヤの機能性成分分析と酵素の検索」について研究していました。いまは食品製造や食品化学などの授業を担当しています。普通科高校を卒業したため、農業高校という場所は未知の世界でしたが、周りの先輩教員や生徒に助けられ、働くことができます。今後は生徒が「学びたい!」と思ってくれるような授業を展開していきたいです。

3年前倒し
特別選考に合格



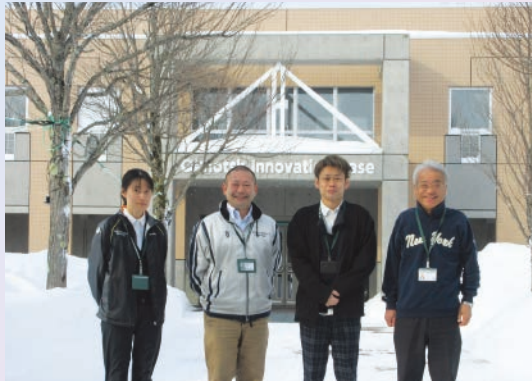
2023年度入学 愛知県立半田農業高卒
農学科 杉山隼佑

私は大学3年生前倒し選考に合格し、4年生では2次試験を受験予定です。大学では園芸学研究室で果樹を専攻しています。これまでの経験を活かし農業の魅力と可能性を伝え、生徒一人ひとりの夢や挑戦を支え続ける教員を目指します。

Photoで探る



オホーツクキャンパスの教職課程



左から、学生教務課の小林課員・郷倉課長、後藤先生、西村先生

より楽しくより学びがいのあるカリキュラムを提供すべく、三キャンパスの教職課程教職員や他大学・研究機関・近隣学校と共に、学外の体験活動を始めた参加型の教職員免許履修活動を展開しております！

つながる。

小学生の学習サポート。
互いの信頼関係構築が大切。



網走市教委主催の学習支援事業「あばしり寺子屋」では、子どもの思いに寄り添った言葉をかけながら支援しました。



先輩と後輩の異学年同士による学び合いのメンタリング活動では、笑顔を第一に意識して授業運営の腕を磨いています。

アクアバイオ学科卒業・理科教員 山本祐揮さん

私が勤務する緑陽中学校は、北海道有数の温泉地である登別市にあります。私が教員免許を取ったこのオホーツクキャンパス教職課程は、履修生一人一人に親身になって指導・サポートをしてくださります。学科と教職両方において、今しかできない充実した学生生活を送ってください。卒業生特別講師として、皆さんに会いに行きます！

海洋水産学科2年生 香月雪花さん

教職課程では、先生になるための知識 / スキルを学ぶだけでなく、仲間と一緒に研究をするなど貴重な体験が出来ます。とても楽しいので、一緒に教職課程を履修しましょう！*画像右下掲載

ひろがる。

日常の座学や学生生活で習得した
知識技能を上げ活用。



収穫祭に教職課程が出店した「沖縄そば」にも網走市内外の多くの皆様が訪れてくださり、多くの好評を得ました。

ふかめる。

興味関心のあるテーマについて
高度な探究活動を展開。



運動・睡眠・香り等の環境要因が学習効果にどんな影響を与えるか脳活動計測装置を用いて検討します。今回は「簡単なダンス（有酸素運動）と注意機能の関連」についての実験構想を学会発表しました。*北海道心理学会

第27回 東京農大教育研究フォーラム

恒例！農大教育研究フォーラム

今年度も東京農大教育研究フォーラムを開催いたしました。教職課程を履修している学生をはじめ、全国で働く農大OB/OG教員、一般の教職員の皆様にもご参加いただきました。本会は全国教職員部会との共催であり、本学教育後援会からご支援をいただいております。2025年度のテーマは「中・高等学校での探究的な学びの在り方」でした。ご講演者およびワークショップを開催された先生方とともに、深い学びの実現に向けた活発な議論が行き交いました。来年度も開催する予定ですので、ぜひ皆様がお越しをお待ちしております。



▲ 武中豊氏、夏秋啓子氏、行元悠一氏、天川勇二氏、高田太樹氏、大野智久氏

第1部 講演会 13:40～14:50

- 開会挨拶： 教職課程 武田主任
- 大野智久先生のご講演「楽しみながら成長できる探究活動を目指して」
- 夏秋啓子先生のご講演「確かな学力に結びつける体験・探究学習へ」

第2部 ワークショップ 14:50～17:00



▲ 稲花小の取り組みから

タイトル	講師名	所属先
子ども達は専門家に憧れる	夏秋啓子 先生	東京農業大学名誉教授／稲花小学校初代校長
探究課題の作り方	高田太樹 先生	東京学芸大学附属世田谷中学校
みんな de ゆるスポ！	天川勇二 先生	野田学園中学高等学校
たった1つの卵で世界が変わる探究の授業	武中 豊 先生	東京農業大学第一高等学校中等部
プロジェクト学習の実践	行元悠一 先生	愛媛県立西条農業高等学校
「問い」のサイクル体験	大野智久 先生	昭和女子大学附属昭和中学校・高等学校



▲ AI を活用したスポーツの提案

鈴木 聡志 准教授 最終講義

鈴木聡志先生が、今年度をもってご定年を迎えられました。先生は東京農業大学に29年にわたり在職され、本学教職課程において教育心理学、教育相談論、生徒・進路指導論などをご担当されるなど、長年にわたり多くの学生の指導に尽力してこられました。編集者もまた、鈴木先生の講義を受講した一人です。

2026年1月29日には鈴木先生の最終講義が行われ、先生とゆかりのある教員や卒業生、教育実習でご指導を受けた現役学生らが集まりました。講義では、最新の著書『教育相談』へとつながる研究者としての歩みについてお話しいただきました。

29年にわたる本学でのご尽力とご功績に、心より敬意と感謝を申し上げます。誠にありがとうございました。

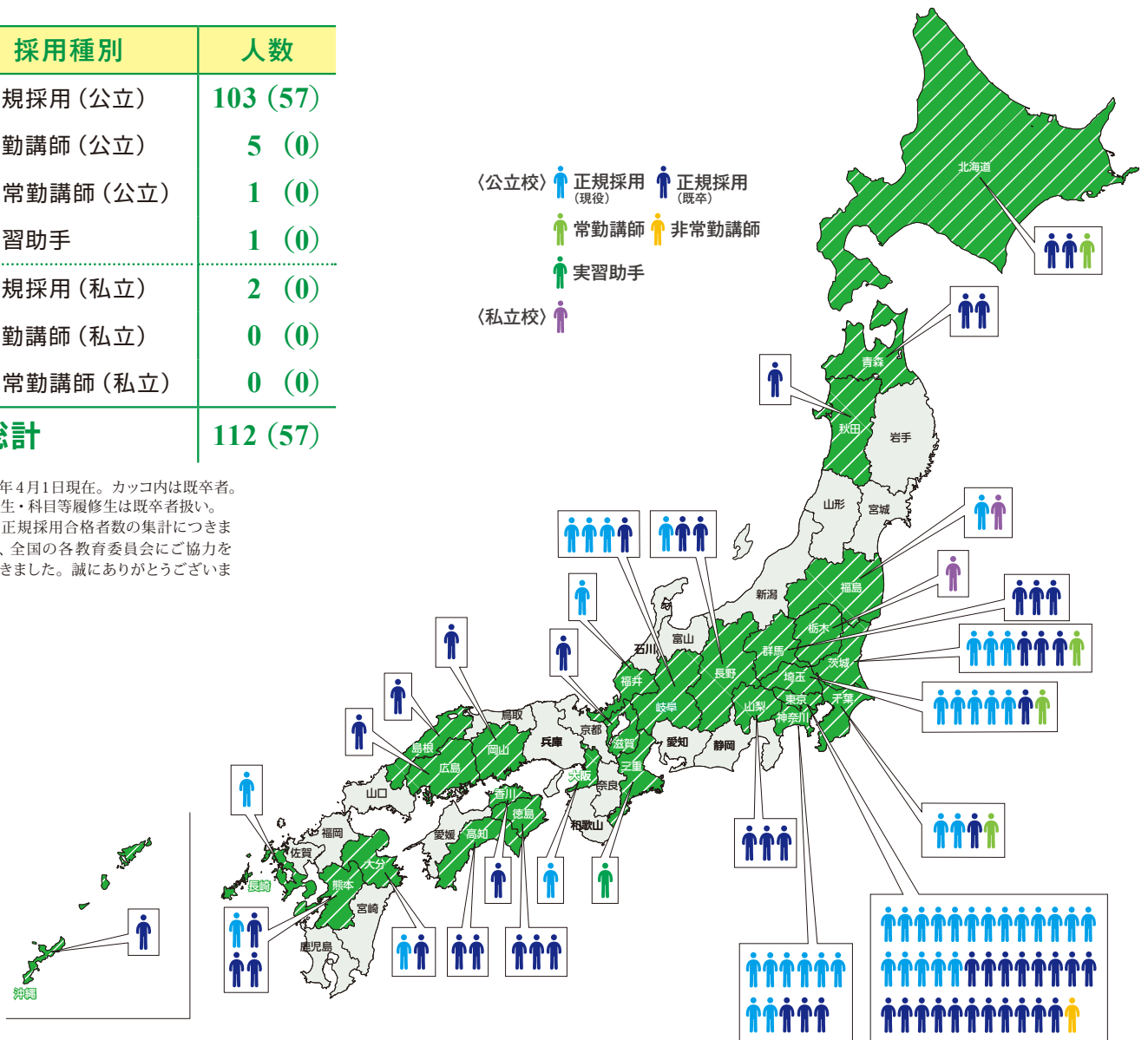
最終講義タイトル「色覚異常、ディスコース分析、心理学史、それから教育相談」



令和8年度 教員採用者数&合格者の声

採用種別	人数
● 正規採用 (公立)	103 (57)
● 常勤講師 (公立)	5 (0)
● 非常勤講師 (公立)	1 (0)
● 実習助手	1 (0)
● 正規採用 (私立)	2 (0)
● 常勤講師 (私立)	0 (0)
● 非常勤講師 (私立)	0 (0)
総計	112 (57)

※令和8年4月1日現在。カッコ内は既卒者。
 ※大学院生・科目等履修生は既卒者扱い。
 ※公立校正規採用合格者数の集計につきましては、全国の各教育委員会にご協力をいただきました。誠にありがとうございました。



東京都立中高合格(理科)



農大教職課程では、教員になるためのサポートを丁寧にもらえます。どんな先生になりたいのか見据えて、頑張ってください。きっとその思いに応えてくれる環境が整っています！迷ったときは、先生方や仲間を頼りながら、自分らしい教師像を描いてください！

(分子微生物学専攻・令和8年3月卒)

東京都立中高合格(特別支援理科)



私は社会人経験者の卒業生で、特別支援学校志望という珍しい存在でしたが、農大の恵まれた環境のお陰でなんとか合格できました。実学を大切にする農大の心遣いは、学校教育、特に特別支援ではとても大切な事と考えます。頑張ってください！

(科目等履修生・令和8年3月卒)

埼玉県立高校合格(理科)



教員を目指す上で、たくさんの経験を重ね、たくさんの人と関わってください。他者と意見を交わす中で自分の教育観を広げて、どんな教員になっていきたいかを考え続けてください。教育への情熱と人との出会いを大切に！気楽に夢を抱いて頑張ってください。

(バイオサイエンス科・令和8年3月卒)

東京都立高校合格(農業)



教員に採用されるまで大変なことが沢山あると思います。ですが、やる気とこれからの子ども達を成長させたいという志があればきっと叶います。そのために、日頃の努力を積んでいってください。教員を目指している学生の皆さんを心から応援しています。

(農学科・令和8年3月卒)

東京都立高校合格(農業)



教探の勉強は本当に大変だと思います。ですが、勉強した分だけ必ず結果がついてきます！最後まで諦めず、できることを精一杯やり、全力で頑張ってください！自分がどの様な教員になりたいのか、理想像を持つことで頑張れると思います。応援しています！

(国際バイオビジネス学科・令和8年3月卒)

東京都立高校合格(農業)



教職課程を志している皆さん、授業を他の人よりも多く受ける必要がありますが、教職課程を受講することで得られた知識は自分の視野を広げてくれるとともに、教育実習などの貴重な学びと経験の機会を得ることができると私は思います！頑張ってください！

(農学科・令和8年3月卒)

千葉県立高校合格(農業)



私は「教員になる！」と思い、大学に入学しました。大学生活では、教職課程以外にも研究室の活動や趣味など色々なことに挑戦したり楽しんだりしました。そのような経験の多くが役立つなと感じているので、皆さん色々な経験をして、ぜひ頑張ってください！

(デザイン農学科・令和8年3月卒)

埼玉県立中学校合格(技術)



教職は大変な場面も多いですが、子ども達の人生を変えることのできるかけがえのない仕事です。一緒に考え、悩み、学び続ける姿勢が信頼につながります。日々の色々な生活一つ一つを大切に生徒に話せるようにしてください。

(森林総合科学科・令和8年3月卒)

熊本県立高校合格(農業)



本気で教員という仕事をやりたいと思っていますか？本気でやりたいという気持ちがあれば絶対やれます！残り少ない学生生活を全力で楽しみながら頑張ってください！やればできる!!!!

(生産環境工学科・令和8年3月卒)

岐阜県立中学校合格(技術)



教職は責任も大きく、思うようにいかないこともあります。その分やりがいや達成感もある仕事です。「自分の考え」を持つことが生徒に向き合う軸となり、信頼関係を構築できます。日々の大学生活も大切にしながら、それを言葉にできる教師を目指してください。

(森林総合科学科・令和8年3月卒)

埼玉県立高校合格(農業)



教職課程はテストや課題が多いですが、仲間と共に協力することで乗り越えることができます。改めて仲間の大切さに気付きました。周りの友人を頼り、先生を頼り、最後まで諦めずに頑張ってください、学んだことは無駄になりません。応援しています。

(農学科・令和8年3月卒)

大阪府立高校合格(農業)



教員になりたい方へ。きっと自分の信念を届けばその夢は叶います。最後まで自分を信じて、努力し続けてください。大学での学びは、いろいろな場面で役に立つことになると思います。応援しています、頑張ってください。

(国際農業開発学科・令和8年3月卒)

神奈川県立中学校合格(理科)



教職課程を履修し、教育実習を終えることは決して楽な事ではありません。この経験は大学生活の中で間違いなく自分を成長させるはず。農大での素晴らしい経験を自信にして一生懸命頑張ってください。応援しています。

(生物資源開発学科・令和8年3月卒)

福島県私立中高合格(理科)



教職課程の勉強は大変ですが、難しく考えず頑張ってください！特に各教科の教育法は勉強になる事ばかりなので、日々の授業に興味関心を持って取り組んでみてください。諦めずやれば必ず誰かが見つけてくれます！！応援しています！！

(農学科・令和8年3月卒)

茨城県立中学校合格(理科)



教職課程では様々な事を学びました。授業づくりだけでなく、相手を理解し、状況に合わせて伝え方を工夫する姿勢です。私は、教職とは異なる道へ進みますがこの学びはどんな仕事でも必ず生きてくると思います。自分を信じて頑張ってください。

(農学科・令和8年3月卒)

福井県立高校合格(農業)



教職課程は人よりも大変なことがあると思います。しかし、そこで学んだ知識や得た技術は一生の宝となります。教職と研究の両立は難しいと思いますが、必ずあなたの人生の糧となります。忙しいことは辛いことではなく、成長へのチャンスです。ぜひ頑張ってください。

(農学専攻・令和8年3月卒)

川崎市立中学校合格(技術)



技術科は参考書も過去問もない状態で採用試験を受け、教育実習も自身の経験や体験をもとに授業を組み立てなければならぬ大変な教科だと思っています。大変なだけに楽しいことも多いので、諦めず頑張ってください。

(生産環境工学科・令和8年3月卒)

東京都立中学校合格(技術)



教育の原点は、人と人との関りにあります。授業や部活動、日常の対話を通して生徒と信頼関係を築くことが、学びと成長の土台となります。知識や技術だけでなく、生徒一人一人に寄り添い、感謝の心や思いやりの姿勢を育てて下さい。自分の成長にも必ず繋がる。

(生産環境工学科・令和8年3月卒)

東京都立中高合格(理科)



学科の授業と教職課程の授業の両立は簡単とは言えないものですが、ここで出会えた仲間や先生方のお陰で最後までやり抜き、合格することができました。大学生の4年間は一瞬ですが、勉強も遊びも存分に頑張ってください！応援しています。

(生産環境工学科・令和8年3月卒)

千葉県・千葉市立高校合格(農業)



最初はなんとなく教員を目指していましたが、教職課程を学んでいくうちに農業科教員になりたいという気持ちになりました。進路選択で色々迷うと思いますが、ぜひ挑戦してみてください。大学に居るうちに沢山学んで、経験を増やして夢に向かって頑張ってください。

(生産環境工学科・令和8年3月卒)

東京都立中学校合格(技術)



個人的なものです。私は教採に対して10の力を面接5・教職教養2・専門教養1・論文2の感覚で行いました。ご自身の得手不得手、科目や自治体によって違いはあると思いますが、面接が一番大事だと感じました。面接練習は少なくとも1回は参加してみるべきだと思います。

(生産環境工学科・令和8年3月卒)

東京都立中学校合格(技術)



私は一度一般企業への就職も考えましたが、教育実習での経験が教員を改めて目指すきっかけになりました。どのような大人になりたいかを真剣に考えて努力すれば必ず合格できると思います。自信を持って試験に挑むことが大切だと思います。頑張ってください。

(森林総合科学科・令和8年3月卒)

東京都立高校合格(農業)



これから教職を志す皆さん、まずは、先生を目指すにあたり目標を持って目指してください！その目標を忘れることなく、教育実習などに臨んでください！現場で皆さんに会えることを楽しみにしています！

(国際食農科学科・令和8年3月卒)

東京都立中学校合格(理科)



教職課程での学びを通して、自分の将来について主体的に考える時間が増えました。教員を志す人にとってはもちろん、進路に迷っている人にとっても、自分と向き合う大きなきっかけになると思います。ここで得た学びを力に、それぞれの目標に向かって頑張ってください！

(造園科学科・令和8年3月卒)

東京都立高校合格(農業)



農大だからこそ、農業科を目指す仲間と多く出会い、共に努力して採用試験を合格することができました。免許や合格も大切ですが、教職課程で出会った仲間や経験が大きな財産です。ぜひこの経験を武器にできるように頑張ってください。

(国際食農科学科・令和8年3月卒)

埼玉県立中学校合格(技術)



私が教員採用試験を受けて一番感じたことは、コミュニケーション能力やトークスキルの重要性です。もちろん、一次試験に向けた勉強も大切ですが、集団討論や個人面接で話す力を前もって対策することをお勧めします。頑張ってください！

(生産環境工学科・令和8年3月卒)

茨城県立高校合格(農業)



「献身・誠実・尊重」この3つの言葉を胸に大学生活を過ごしてきました。組織への献身、仕事への誠実さ、仲間への尊重は人間性を評価されるポイントだと思います。これから教員を目指す方には、この3つの言葉を大事に頑張ってください！

(食料環境経済学科・令和8年3月卒)

埼玉県立中学校合格(理科)



教職課程を通して教えることの難しさや普段考えることのない倫理観などを深く学べたと思います。自分がどのような先生になりたいのかを突き詰め、その姿になれるよう一緒に努力していきましょう！楽しみながら頑張ってください。応援しています。

(農学科・令和8年3月卒)

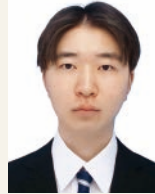
岐阜県立高校合格(農業)



教職を取るにあたり、不安や採用試験を受けるかどうか迷うこともあると思います。ですが、その時は自分が何になりたいのか、何をしたいのかを考えてみてください。自ずと答えが見えてくるはずです。目標に向かって頑張ってください。応援しています。

(動物科学科・令和8年3月卒)

愛知県立高校合格(農業)



多くの先生方や仲間を支えられ、教員採用試験に合格することができました。大学で学んだ専門性と教育実習での経験を活かし、生徒一人一人に寄り添える教員を目指します。

(農学科・令和8年3月卒)

茨城県立小中合格(栄養教諭)



教職課程を履修したことで、学科の授業とは異なる角度から多くの学びを得ることができました。給食は子ども達への食育の教材でありながら、学校生活の大きな楽しみでもあります。子ども達の健康や笑顔のために、いつか一緒に働けるのを楽しみにしています！

(栄養科学科・令和8年3月卒)

長野県立中学校合格(理科)



教員採用試験を受ける皆さんへ、試験に向けた勉強も大切ですが、時には自分の好きな事をして休むことも同じくらい大切です。教育実習に行く皆さんへ、先生として学校で過ごすことは慣れないことばかりですが、ぜひ貴重な体験を楽しんでください。

(森林総合科学科・令和8年3月卒)

令和8年度 教職課程 主な年間スケジュール

- 新入生ガイダンス・オンデマンド配信<4~5月>
- 教育委員会担当者による採用説明会(学内)<時期未定>
- 教育実習への派遣(4年生)<5月~11月>
- 教職課程履修申し込み(1年生)<6月>(オホーツクは4月)
- 介護等体験への派遣(3年生)<7月~2月>
- オープンキャンパス<8月1日(土)・2日(日)>
- 教育研究フォーラム<8月21日(金)>
- 教員採用試験対策講座開催<9月~翌年8月>
(講座全26回、模擬試験3回)

第28回 東京農大教育研究フォーラム

全体テーマ「実学＝実物を生かした授業の意義と重要性ーデジタル学習
基盤がある今日の学校で、生徒の学びをいかに深めるのかー」
千石 一郎 先生(NPO法人 みんなのコード)

開催日時: 令和8年8月21日(金) 13:00-

開催場所: 世田谷キャンパス(オンライン参加も可能)

主催: 東京農業大学教職課程 共催: 全国教職員部会連絡協議会

後援: 東京農業大学校友会/東京農業大学教育講演会

※詳しくは、5月下旬頃東京農大ホームページをご覧ください

令和8年度 免許法認定講習

農業実習: 7月下旬、技術科: 8月下旬を予定

※詳しくは、6月上旬頃東京農大ホームページをご覧ください

東京農大教職課程教員・新刊案内

熊澤恵里子名誉教授(分担執筆)『幕末維新史への招待 全国諸藩編』

(町田明宏編、山川出版社、2025年9月、1800円+税)

町田明宏編『幕末維新史への招待』シリーズ3作目。朝廷・幕府・諸藩の関係が目まぐるしく変化した幕末維新时期における親藩・譜代、西南雄藩、東北諸藩の計19藩について、その知られざる動向から幕末政治史の全体像を理解するための必読書。幕末維新史研究の最前線から「藩」の意外な実態が明らかにされる。熊澤先生は第4章福井藩「近代日本のミドルクラスを醸成した教育改革」を執筆。福井藩の普通ノ学による教養教育が日本の近代化の原動力となったとする。

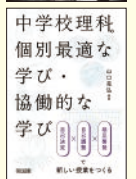
山口晃弘教授(編著)、青木久美子教授(共著)「中学校理科の個別最適な学び・協働的な学び」

(明治図書、2025年9月、2060円+税)

観察・実験を行うことが前提の中学校の理科授業において、どのように個別最適な学びと協働的な学びを実現するか。「自己決定」「自己調整」「相互啓発」の3つの切り口から紹介。単元内自由進度学習、探究的な学びなどの注目されている方略も含んだ充実の1冊。

鈴木聡志准教授(編著)『教育相談』(小泉晋一・鈴木聡志共編、建帛社、2026年1月、2300円+税)

教職課程の「教育相談」に関する科目を履修する大学生・短期大学生を対象としたテキストです。全15章のうち鈴木は第1章「教育相談とは何か」を担当し、教育相談の概要、歴史、今後の展望を簡潔に解説しました。現代の教育が抱える問題の多様化を考慮して、貧困問題、LGBTQ、日本語指導を必要とする児童生徒、障害をもつ子どもへの合理的配慮等を取り上げたことは、本書の特徴といえます。



本学で取得できる免許状

■普通免許状

学 科	中学校教諭一種免許状	高等学校教諭一種免許状
農学部		
農学科	理科	理科・農業
動物科学科	理科	理科・農業
生物資源開発学科	理科	理科・農業
デザイン農学科	—	農業
応用生物科学部		
農芸化学科	理科	理科・農業
醸造科学科	理科	理科
食品安全健康学科	理科	理科・農業
米養科学科	理科	理科
生命科学部		
バイオサイエンス学科	理科	理科・農業
分子生命化学科	理科	理科・農業
分子微生物学科	理科	理科・農業
地域環境科学部		
森林総合科学科	理科・技術	理科・農業
生産環境工学科	理科・技術	理科・農業
造園科学科	理科	理科・農業
地域創成科学科	—	農業
国際食料情報学部		
国際農業開発学科	理科	理科・農業
食料環境経済学科	社会	地歴・公民・農業
アグリビジネス学科	—	農業
国際食農科学科	—	農業
生物産業学部		
北方園農学科	—	農業
海洋水産学科	理科	理科
食香粧化学科	理科	理科
自然資源経営学科	社会	公民

■栄養教諭免許状

学 科	免許状の種類
応用生物科学部 米養科学科	一種免許状

東京農業大学教職課程

<https://www.nodai.ac.jp/academics/edu/>

東京農業大学教職課程 Annual Report [令和8年度版] 世田谷キャンパス・厚木キャンパス・北海道オホーツクキャンパス編

東京農業大学教職課程

〒156-8502 東京都世田谷区桜丘1-1-1

編集人 實野 雅太・山口 晃弘

安部由香子・後藤広太郎

No.12 2026年4月17日

e-mail: kyosyoku@nodai.ac.jp



東京農業大学は持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向け貢献しています。